

2023 年度 個人研究実績・成果報告書

2024 年 4 月 22 日

所属	サービス創造学部	職名	准教授	氏 名	仁平 京子
研究課題	① 日本の老舗企業の永続主義とファミリー・ビジネス ② サービス・リカバリーとリスクマネジメント				
研究キーワード	老舗企業、サービス・リカバリー、リスクマネジメント	当年度計画に対する達成度		2.順調に研究が進展しており、期待通りの成果が達成できた	
関連するSDGs項目	8. 働きがいも経済成長も	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	12. つくる責任 つかう責任	該当なし	

1. 研究成果の概要

本研究では、「老舗企業（創業 30 年以上）」や「長寿企業（創業 100 年以上）」の不祥事発生時の危機対応として、消費者の「NWOM（わるいくちコミ）」の SNS の拡散力やネット炎上に対処するために、リスク社会学やリスク・マネジメント論、広報論などの学際的視点から、日本の老舗企業のリスク・コミュニケーションの戦略的柔軟性を検討することを目的とする。

そして、本研究では、日本の長寿企業や老舗企業のリカバリー力に着目し、老舗企業の企業リスクやブランドリスクに対する強さの源泉や消費者のブランド・ロイヤルティについて検証した。

2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）

【学会発表等】

今年度は、日本経営診断学会を中心に老舗企業やサービス・リカバリー戦略について学会発表を行った。

- ・学会発表（単独）：仁平京子「生命保険広告のリスク・コミュニケーションー消費者のリスク認知に対するマーケティング・バイアスの影響力ー」、2023 年 9 月 16 日（公益財団法人生命保険文化センター、保険学セミナー東京（生命保険協会）、保険学セミナー（経済・商学）、生命保険文化センター研究助成報告、ハイブリッド開催）（査読なし）。
- ・学会発表（単独）：仁平京子「老舗企業の行為規範とフロントライン従業員教育一家訓や口伝による主義主義的行為ー」、日本経営診断学会第 56 回全国大会、2023 年 10 月 7 日（法政大学）（査読なし）。
- ・学会発表（単独）：仁平京子「老舗企業の行為規範とフロントライン従業員教育一家訓や口伝による主義主義的行為ー」、日本経営診断学会第 56 回全国大会、2023 年 10 月 7 日（法政大学）（査読なし）、『日本経営診断学会第 56 回全国大会要旨集（自由論題報告）』、pp.30－33。

3. 主な経費

本研究では、ノートパソコンの購入費、学会発表や最新の研究の動向・情報収集のための学会費、理論研究（文献研究）のための書籍代、文具代などに使用した。これらの研究成果は、学会誌をはじめ、『千葉商大論叢』や『千葉商大紀要』などに投稿予定である。

4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

今年度は、独立行政法人日本学術振興会の令和 4 年度科学研究費補助金・基盤研究（C）が、継続採択された。

これらの研究成果は、日本経営診断学会やサービス学会、日本消費経済学会などを中心に研究成果を報告する予定である。

【科学研究費補助金（科研費）】

- ・独立行政法人日本学術振興会、令和 4 年度科学研究費補助金、基盤研究（C）、「老舗企業のサービス・リカバリーにおける価値共創と価値共破壊に関する特質分析」（22K01750）、2022 年 4 月～2026 年 3 月、研究代表者（仁平京子）（単独）。
- ・独立行政法人日本学術振興会、平成 29 年度科学研究費補助金、若手研究（B）、「マスメディア広告のアジェンダ設定機能に関する実証研究：2020 年東京五輪を対象に」（17K13813）、2023 年 9 月～2024 年 3 月（研究協力期間）、研究代表者（平安山英成）、研究協力者（仁平京子）（共同）。

【その他の研究費】

- ・2023 年度研究奨励費、千葉商科大学 2023 年度研究奨励費、2023 年 6 月～2024 年 3 月、研究代表者（仁平京子）（単独）。

【その他の学会活動】

今年度は、日本経営診断学会や日本広告学会、日本消費経済学会を中心に学会の理事や各種委員を担当した。

- ・日本経営診断学会理事（2020 年 9 月～現在）
- ・日本経営診断学会広報委員会委員（2023 年 3 月～現在）
- ・日本経営診断学会査読委員会論文査読者（2021 年 4 月～現在）
- ・日本経営診断学会関東・東北部会運営委員会運営委員（2022 年 10 月～現在）
- ・日本広告学会評議員（2013 年 10 月～現在）
- ・日本広告学会関東部会学生広告論文賞審査委員（2019 年 11 月～現在）
- ・日本消費経済学会査読委員会論文査読者（2018 年 2 月～現在）

【その他の社会における活動】

- ・2023 年度 CUC 市民活動サポートプログラム講師（千葉商科大学履修証明プログラム、文部科学省「職業実践力育成プログラム（BP）」（「経営学とマーケティング」担当）、2023 年 5 月～2023 年 6 月。